

10/21  
(金)

2016 知的財産セミナー&ビジネス交流会

参加費  
無料

# 本当に知財は必要なのか？ ヒット商品を生み出した企業から学ぶ！



**弁理士が無料で  
相談に応じます！**

中小企業が特許や商標をとる意味はあるのか？費用対効果は？規模や業種が関係するのではないのか？さまざまな疑問があります。こうした疑問に対して、最新の話題とともにわかりやすく解説します。

第1部 15:05~15:45

## 「特許」って何の役に立つの？

- ◆講師 クローバ国際特許事務所 弁理士 大畑敏朗
- ◆概要

苦勞して開発した商品。でも、売れたとたん、模倣品が出現して売上も利益もダウン。あとは指をくわえてみているだけ。ありがちな展開ですね。「何の役に立つの？」という本音が聞こえてきそうな「特許」。でも、そんな展開を阻止できる有力なツールが「特許」などの知的財産（特許、商標、意匠、実用新案）なのです。特許に取り組んでいる中小企業は、そうでないライバル社よりも高利益率の傾向にあるというレポートが公的機関から出されています。このセミナーでは、「知的財産」が「企業の利益」に結びつくメカニズムなどを分かり易く解説します。

第2部 15:50~16:30

## モバイルケース「トリックカバー」 から学ぶヒット商品づくりと知財対策

- ◆講師 緒方よしひろ特許事務所 弁理士 緒方禎浩
- ◆概要

中小企業が全国で初めてクラウドファンディング※を活用して作った商品「トリックカバー」にスポットを当てます。高価格設定でも売れるユニークな商品としてテレビや新聞など多くのメディアに取りあげられています。こうした商品がどのように生み出されたのか、どうやって低価格模倣品を防いだのかを知的財産の視点から解説します。

※ クラウドファンディングとはインターネットを経由して不特定多数者から資金を集めるという近年注目されている資金調達方法です。

## 一杯飲みながら弁理士と交流会！ 16:30~18:00 相談会&ビジネス交流会

具体的課題をお持ちの方は、弁理士が無料で相談に応じます。また、参加者同士の名刺交換や弁理士とのフリートークを通じて、新ビジネス展開のためのきっかけづくりや日頃の疑問解消にお役立てください。



主催 (一社)練馬産業連合会  
日本弁理士会関東支部

日時 平成28年10月21日(金) 15:00~  
(受付14時30分)

講師 日本弁理士会 弁理士 大畑敏朗、緒方禎浩

会場 練馬産業会館 集会室  
練馬区豊玉上2-23-10 (桜台駅徒歩5分)



### ◆◆◆「知的財産2016」セミナー・ビジネス交流会 申込書 ◆◆◆

事業所名		フリガナ氏名	
所在地	〒		
電話		FAX	
E-mail			

【申し込み先】 (一社)練馬産業連合会 TEL 03-3991-0530 FAX 03-3994-8008